

学校だより 令和6年11月号



文蔵小通信



さいたま市立文蔵小学校

336-0025 さいたま市南区文蔵5-16-29

TEL 863-0721 FAX 836-1583



【文蔵小ホームページ】



負けても優勝



校長 渡邊 勝利

最近はすっかり日没も早くなり、朝晩は冷え込み、秋も深まってきました。秋といえば、「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」などと言われるように、いろいろなことに挑戦できる絶好の時期です。秋に努力したことが、冬を越し春になる頃には綺麗に開花するかもしれません。年度当初に掲げた目標を見返したり、新たに何か挑戦したりするのもいいですね。

さて、10月12日(土)は晴天に恵まれ、秋季運動会が実施されました。多くの保護者の皆様や来賓として学校運営協議会や各自治会長の皆様にお集まりいただき、子どもたちに温かいご声援と拍手をいただきました事、心から感謝申し上げます。また、PTAの皆様には、様々な場面においてご協力いただき、当日も滞りなく運営を行うことができました。重ねて感謝申し上げます。

今年の運動会のスローガンは、『協力し合い 正々堂々と最後まであきらめない 運動会』です。このスローガンにもある通り、協力して、力いっぱい頑張っている子どもたちの姿に感動しました。運動会の練習から本日までの1か月間で、こんなにも成長したことを大変嬉しく思います。

特に素晴らしかったのは「応援」です。こんなにも人を応援する機会は運動会において他にありません。子どもたちはクラスや学年の壁を越えて、声がかれるほど大きな声を出しています。誰に強制されるのではなく、自分からです。同じことをするにしても、自分から率先して行くと、自分の気持ちが相手によく伝わります。更には、相手の気持ちが大きく変わることもあります。何かをしてもらったから何かをしてあげるのではなく、自分からする。同じことをするにしても、相手の人は更に喜んでくれます。そんな姿が多く見られた応援でした。

今年の運動会は、白504点、赤組464点で、白組の優勝でした。ところで、「優勝」の意味を知っていますか。優勝は、「優勝劣敗」という四字熟語の一部です。意味は、優れた者が勝ち、劣っている者が負けるという意味です。運動会にも勝ち負けがつきものです。ただし、その中でも「負けは負けでも勝ちに値する負け」というものがあります。全力で最後までやり切る、声を掛け合い協力する、一生懸命応援する、勝っても負けても相手を讃えるなどです。例え負けたとしても全力でやり切り清々しいですし、思い出として記憶にも残っていくことでしょう。そして、この過程で学んだことは、これからの学校生活で必ず活かされるはずで、つまり負けても優勝と同じ価値なのです。これからも様々な教育活動を通して、その精神を子どもたちに伝えていきたいと強く思いました。

白組の皆さん、優勝おめでとう！ 赤組の皆さんも、優勝に値します。頑張りましたね！

【総合避難訓練】10月17日(木)

地震発生とともに火災が発生したという想定で、総合避難訓練が実施されました。地震・火災の際には、頭を守る、煙には近づかない、自分の命は自分で守るよう話をしました。消防署の方からも、家の周囲には燃えやすい物を置かない、寝室には倒れやすい物を置かないとの話がありました。いつどこで災害は発生するか分かりません。ご家庭でも話し合ってみてはいかがでしょうか。

